

沖縄県広報誌への広告掲載に係る委託契約書（案）

沖縄県知事 (以下「甲」という。) と  
(以下「乙」という。) とは、県広報誌「美ら島沖縄」 (以下「本誌」という。) への広告掲載について、次の条項により契約を締結する。

(目 的)

第1条 乙は、別紙「沖縄県広報誌「美ら島沖縄」広告掲載要領」（以下「要領」という。）に基づき、甲が発行する本誌に広告を掲載し、甲に対しその対価（以下「広告掲載料」という。）を支払う。

(広告掲載料)

第2条 広告掲載料、回数及び枠数等は、次のとおりとする。

(1) 広告掲載料

広告掲載料は、 円とする。

(うち、取引に係る消費税額及び地方消費税額は、 円)

(注)「取引に係る消費税額及び地方消費税額」は、消費税法第 28 条第 1 項及び第 29 条の規定並びに地方税法第 72 条の 82 及び第 72 条の 83 の規定に基づき算出したもので、契約金額に 110 分の 10 を乗じて得た額である。

## (2) 回数及び枠数等

広告の回数は、令和8年5・6月合併号（5月1日発行）から令和9年4・5月合併号（4月1日発行）までの11回とし、毎月の広告枠は2頁分、年間の総広告枠22頁分とする。

(広告掲載料の納付方法)

第3条 前条の広告掲載料の納付は、月額 円を、広告が掲載された本誌の発行日が属する月の末日までに、甲が発行する納入通知書により納付しなければならない。

(契約期間)

第4条 この契約による委託期間は、契約締結の日から令和9年3月31日までとする。

(契約保証金)

第5条 沖縄県財務規則第101条第1項の規定に基づき、契約金額の100分の10以上の契約保証金を納付すること。

ただし、同条2項の各号のいずれかに該当すると認められる場合は、契約保証金の全部又は一部の納付を免除することができる。

(契約内容の変更等による損害の負担)

第6条 甲又は乙が契約の相手方に対して、契約内容の変更又は中止の申出を行った場合に生ずる損害の負担については、甲乙協議の上、決定するものとする。

(天災等による契約不履行)

第7条 天災等の事故のため契約の履行ができない場合は、乙の責任とはならない。

(再委託等の禁止)

第8条 乙は、契約事務の一部又は全ての処理を他に委託してはならない。

(第三者との紛争の処理)

第9条 掲載した広告内容等により、第三者との間に紛争が生じた場合においては、乙及び広告掲載依頼者が、その紛争解決にあたるものとする。

(守秘義務)

第10条 甲及び乙は、この契約の履行に関し、知り得た相手方の秘密を第三者に漏らし、又は利用してはならない。この契約の終了後又は解除後も同様とする。

(解除等)

第11条 甲は、次の各号のいずれかに該当するときは、書面によりこの契約を解除することができる。

(1) 乙が契約期間内に契約を履行しないとき又は履行の見込みがないと明らかに認められるとき。

(2) 乙が着手期日を過ぎても着手しないとき。

(3) 乙がこの契約及び要領に違反したとき。

(4) 法人等(個人、法人又は団体をいう。)の役員等(個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所(常時契約を締結する事務所をいう。))の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。)が、暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)又は暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)であるとき。

(5) 役員等が、自己、自社、若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。

(6) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。

(7) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき。

(8) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

2 甲は、前項の契約解除により損害を受けた場合は、乙に対し、損害賠償を請求することができる。

(消費税率の改定)

第 12 条 この契約において、契約期間中途において消費税等の率が改正された場合には、甲乙協議のうえ、改正後の税率により定めるものとする。

(協議)

第 13 条 この契約に定めのない事項で約定の必要があるとき、又はこの契約に関して疑義のあるときは、甲乙協議の上、決定するものとする。

この契約を証するために、本書 2 通を作成し、甲乙記名押印の上、各自その 1 通を保有する。

令和 年 月 日

甲

乙